

好きこそもの上手なれ!

秋月さおり (協和発酵バイオ株式会社 ヘルスケア商品開発センター
機能開発グループ 主任研究員補佐)

仕事の内容とやりがい

健康機能性食品素材の研究開発を行っています。実際にお客様が摂取する製品を扱っているため、機能性だけではなく安全性についても詳細に検討を行う必要があります。かなり責任のある仕事ですが、お客様から好評をいただいたときの喜びもひとしおです。

進路決定のきっかけ

高校の生物の先生が素晴らしい方で、自分自身を含めた「生き物の不思議」に興味を持ちました。大学では法学部へ進学したものの、思い切って大学院から分子生物学についての研究にスイッチしました。進学した大学院で、多種多様な、そしてとても優秀な友人達に囲まれて、刺激的な研究生生活を送ることができたことが、自身の財産となっているとおもいます。

出産後、夫の転勤を機に研究所のテクニカルスタッフとして再び研究に関わるようになりました。当時の上司が理解のある方で、非常勤職員の立場ながら自由に研究を行わせていただくことができたのは幸運でした。このときに得た知識と経験は企業での研究活動にも非常に活かされています。

仕事と生活のバランス

夫と子供との3人家族です。家事は夫と分担して行っています。最近では子供もよく手伝ってくれ助かります。夫も研究者なので、お互いある程度時間に縛られず仕事をする事ができたことは、子供が小さいうちは随分助かりました。今は子供も大きくなって手がかからなくなりましたが、私が仕事をするうえで家族が一番の原動力であることには変わりありません。

進路選択に対してのメッセージ

自分の頭で考えて行動することが好きな人には、研究が向いているとおもいます。自分の興味のあることに対して常にアンテナを張っておくと、いずれ進む道が開けてくるのではないのでしょうか。視野を広く持ち、熱心に勉強することが大切です。

<秋月さおり(あきづきさおり)プロフィール>

大阪府立四条畷高等学校卒業後、関西大学法学部法律学科に入学。奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科で分子生物学を学び、特許事務所に就職。出産のため一時期休職したものの、その後、独立行政法人産業技術総合研究所のテクニカルスタッフとして再び研究に関わることに。在職中に博士号を取得した後、現在は協和発酵バイオ株式会社にて機能開発研究に従事。

